



SENKEN

2010年 (平成22年)

6月14日 月曜日

織研新聞社

発行所 千103-0015 東京都中央区 日本橋箱崎町31-4 www.senken.co.jp

編集局 03-3664-2341 業務局 03-3639-8030 大阪支社 06-6343-2015 名古屋支社 052-231-2600 京都支社 075-221-2640 九州支局 092-761-6131 上海支局 +86-(0)21-6249-8300 パリ支局 +33-(0)1-53-24-53-34

〒103-0015 東京都中央区日本橋箱崎町31-4

ISO 9001 JIS-Q1001 業界初の日中両拠点 ISO9001:2000認証取得 小林織研ネット株式会社

# オンラインモール開設

## 中国銀聯 日本館同時オープン

中国銀聯の公式オンラインショッピングモール「銀聯在線商城」(銀聯オンラインモール)が今月中にブランドオープンする。同商城内には、日本製品専門サイト「銀聯在線商城日本館」も開設し、メイド・イン・シヤパンを中心に、アパレル、化粧品、家電製品など日本企業の製品を販売する。中国銀聯は、銀聯オンラインモールを5年後に世界最大のEC(電子商取引)モールに育てたい考えで、中国内で多額の費用を投じて、プロモーションを進める。銀聯オンラインモールの特徴は、銀聯の高い知名度を活用したマーケティングおよび銀聯カードによる安心、安全な決済を提供できる点。中国銀聯は、中国国務院の同意のもと、中国人民銀行の許可を受けて設立された中国の銀行カード組織。カード発行枚数は21億枚以上、カード所有者は6億人以上を誇っている。銀聯オンラインモールでは、カード所有者のうち1億3000万人とされる富裕層を主なターゲットに設定し、中高級品を販売する。日本館の運営は、チャイナコマース(東京都豊島区)が行う。チャイナコマースは、創制

(東京都新宿区)、マルヨシ(埼玉県三郷市)、日本システムデザイン(東京都千代田区)の合弁会社で、創制が日本館の総代理、マルヨシが物流、日本システムデザインがシステム運営と営業一次代理を担う。日本館へ出店する日本企業にとっては、「低コストでの中国

進出が実現できるほか、サポート体制も充実させた「チャイナコマース」としており、出店、出品にあたってはオンラインで中国語への翻訳サービスも用意する。現在、日本館には6社の出店が決定しており、14年には加盟店数を4500まで拡大する。

中国のネットショッピングは09年の流通総額が約2500億元(1元=13円)、13年には1兆元に達すると予測されている。現状ではOtoC(消費者間取引)が中心だが、今後は市場の成熟に伴い、BtoC(企業対消費者取引)の大きな伸びが見込まれている。